

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	高性能林業機械運転業務従事者に対する安全衛生教育手法開発事業		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	安全課		田中 正晴		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	安全・安心な職場づくりを推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第106条第1項		関係する計画、通知等	新成長戦略:「2020年までに労働災害を3割削減」 第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「高性能林業機械」の林業の作業現場への導入が進む中、林業作業に不慣れな労働者が運転業務に従事する機会が増加が予想されるため、「高性能林業機械」の教育手法を開発し、運転業務に従事する者への教育の普及・徹底を図ることにより労働災害の増加を未然に防止する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記事業目的を達成するため、①教育カリキュラム、教育教材の見直しを含む安全衛生教育手法の開発(教育の実施及び安全性の検証)、②安全衛生教育を実施する講師の養成等を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	12	/	
		補正予算	/	/	/		/	
		繰越し等	/	/	/		/	
		計	/	/	/	12	/	
	執行額	/	/	/		/		
	執行率(%)	/	/	/		/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	開発された教育プログラムを、高性能林業機械運転業務従事者への教育に係る試行実施の結果、「有益であった」とする回答の割合を80%以上とする。		成果実績	%	-	-	-	80
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	高性能林業機械に係る講師養成研修を40名以上に対して実施する		活動実績(当初見込み)	名	- (-)	- (-)	- (-)	- (40)
単位当たりコスト	(円/名)		算出根拠	実績値がないので単位当たりコストの算出は不可能であるが、次年度以降は、 円(平成〇年度支出額)÷件(平成〇年度アウトプット実績) により算出予定。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	事業費	10	/					
	管理費	1	/					
	消費税	1	/					
			/					
			/					
	計	12	/					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	◎	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	◎	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	◎	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	◎	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	◎	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	◎	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	◎	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>新規事業であり、これまでに実施してきた事業での課題等を反映の上、事業内容等を定めている。 なお、調達方法については、より高い透明性を・公平性を担保できるよう、一般競争入札によることとした。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		なし(平成23年度単年度の事業)	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記

新規事業のため、平成22年度実績なし

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
新規事業のため、平成22年度実績なし					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1		新規事業のため、平成22年度実績なし			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					